

3年	特に育成したい能力や態度 (具体的な数字や言葉で記載する) 2～3にしぼる。	授業改善の視点と具体的な方策 (具体的に達成すべき数値目標を記載する) 左側のものとリンク【対応させる】	達成率【割合】 A・・・90%以上の児童 B・・・90～80%の児童 C・・・80～70%の児童 D・・・70%以下の児童
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・文章から、考えの根拠となる文章を読み取る。 ・自分の考えをノートにまとめたり、発表したりする。 ・漢字・語彙の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な文章や大切な文章にサイドラインを引かせ、根拠となる文章を視覚的に捉えやすくする。 ・発表する時に、自分の考えと合わせて理由を発表することを習慣付ける。 ・話型や考えの手がかりとなるキーワードを板書で整理し、自分の考えを書いたりまとめたりする時間を設定する。また、その都度手本を示してそれを見ながら、正しく書く習慣を身に付けさせる。 ・毎日の家庭学習での漢字練習に加えて、毎回の授業で新出漢字の学習をする。 ・国語辞典を教室に常置し、意味調べの時間を設定し、調べる習慣を付ける。 	<p>(成果)多くの児童が自分の考えをノートに書くことができた。また、毎日の漢字練習によって、3年生の新出漢字を身に付けることができた。 (達成率B)</p> <p>(課題)自分の考えをノートに書くことができる児童が多いが発表となると消極的な児童が多い。また、考えの根拠となる文章を読み取ることが難しい児童が多い。</p>
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容、知識の定着を図る。 ・資料を読み取り、活用する力を高める。 ・設定した課題をもとに、インタビューや調べ学習を行い、必要な情報を集める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材を活用し、授業の始めなどに繰り返し取り組むことで、方位や地図記号など基礎的な知識を習得させる。 ・写真、地図、グラフを提示し、課題を発見しやすくしたり、比較させることで、変化や違いに気付かせたりする。 ・学習計画に、図書室での調べ学習やインターネットを使った検索、地域の方へのインタビューを順次取り入れ、さまざまな調べ方があることを理解させる。 	<p>(成果)資料を見て、課題を発見しながら、学習することができた。また、変化や違いに気付けるようになってきた (達成率B)</p> <p>(課題)調べ学習の際に、資料を読み取り、考察したことを言語化することに課題がある。</p>

算数	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算九九を正確に暗唱できる。 ・繰り上がり、繰り下がりのある筆算で、位を揃えてかくこと、繰り上がり数・繰り下がり数を書き込み、正しく計算ができる。 ・文章問題の内容を数直線や図に表すことができ、大事な言葉や数字を見つけ、正しく立式すること、答えを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算九九を定着させるために、様々なプリント学習やデジタルドリルを活用し、毎日復習する。内容は5分間程度のもとする。場合によっては、宿題として取り組ませる。毎日取組むことを基本とする。【2学期末までに達成率100%を目指す。】 ・筆算で計算する際は、ノートの1マスに1文字1数字を引き続き書かせていく。繰り上がりの数や繰り下がりの数を決めた場所に必ず書く習慣をつけさせていく。授業時、ノート提出時に個々の取り組みを確認し、○印やスタンプ、コメントを入れ、取組み方を評価していく。【2学期末までに達成率90%を目指す。】 ・デジタル教科書(大型モニター)と黒板を併用し、文章問題を解く際に大事な数や言葉にアンダーラインを引かせる。また、演算決定する場面では、数直線や図を用いて確認する。さらに、単位の確認も全体で行う。【2学期末までに達成率100%を目指す】 	<p>(成果) かけ算九九を正確に暗唱できている児童が多い。また、位を揃えてかき、正しく計算できる。 (達成率 B) (課題) 文章問題の内容を図で表したり、正しく立式することに課題がある。</p>
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・問題→予想→実験→結果→考察の流れを理解し、理科学習の流れが分かる。 ・実験や観察の結果を、ノートやワークシートに分かりやすくまとめる。 ・予想や考察では、他者との交流を通して、自分の言葉で論理的に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題、予想、実験、考察、まとめのマグネットを黒板に貼り、授業に見通しをもたせる。 ・授業の流れと同じノート作りをすることで、ノートに整理しやすくする。 ・図や表を使ってまとめることを意識させるために、表の部分だけを印刷して貼ったり、教師が図や絵の見本をかいいたりする。 ・考察の話型を提示し、論理的な思考力を身につけさせる。 ・ICT端末を用いて、全体での意見交流の場を多く設ける。 	<p>(成果) 問題、予想、実験、まとめの流れを理解することができた。 (達成率 B) (課題) 予想に対する理由や実験結果から分かったことを自分の言葉で表現することに課題がある。</p>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気持ちに共感する ・学習内容を自分のこととして捉え、より良く生きようとする気持ちを育てる。 ・友達の見解を聞いて自分の考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの自分の経験を元に、照らし合わせながら読むように指導する。 ・もしも登場人物が自分だったら、同じような出来事が身の回りで起きたらと想定し、とりたい行動を考えられるよう指導する。 ・授業内でペアワークをしてから全体へ発表するといった、段階的な交流活動を取り入れていく。 	<p>(成果) 意見交流を通して、友達の考えを共有することができた。また、登場人物の気持ちに共感し、自分のこととして捉えることができた。 (達成率 B)</p>

			(課題) 考えを自分の言葉で表現することが難しい児童がいる。また、自分の考えを深めるまで至らなかった。
--	--	--	---